

「それ、広島で。」アンバサダーと横田知事の座談会について

広島県では、就職・転職・起業・Uターン・Iターンなど、これから働き方や暮らし方を考えている、特に若者に向けて、様々なやりたいこと、働き方が、「広島ができる」というメッセージを伝える「それ、広島で。」キャンペーンを昨年12月に始動しました。

このキャンペーンの一環として、「それ、広島で。」のアンバサダー3名と横田知事が率直に意見を交わす公開座談会を、歴啓大学にて開催します。

本座談会は、「なぜ広島県で暮らす・働くことを選んだのか」「広島県で暮らし、働くことをどのように感じているのか」という核心に、アンバサダーと知事が本音で迫ります。さらに、会場には大学生が公開で参加し、直接質疑を行います。若者の価値観と県政が対話で交差する“生の現場”を、そのまま記者の皆様に見ていただけます。

なお、座談会当日の様子は、後日、県公式SNS等で動画配信を予定しています。

(1)日時:令和8年1月30日(金)11時00分～11時40分

(2)会場:歴啓大学15F 歴啓トップ(広島市中区幟町1-5)

(3)内容

- 「それ、広島で。」アンバサダー3名の自己紹介
- 「それ、広島で。」アンバサダー3名、知事との対話(パネルディスカッション)
- 質疑応答

(4)参加者

「それ、広島で。」アンバサダー3名・広島県知事

(5)傍聴者

歴啓大学学生

(6)取材について

- 取材をご希望の方は、1月29日(木)15時までに、別紙の取材申込書により申し込んでください。
- 入室は10時45分からです。当日は駐車場の用意はありません。お近くのコインパーキングを利用して下さい。取材される方は、記者証を持参のうえ、腕章を着用し報道機関関係者であることが分かるようにしてください。
- 座談会終了後、知事への取材が可能です。(11時50分まで)
- 知事への取材終了後、アンバサダー3名への取材も可能です。(12時10分まで)
- 取材に当たっては現地担当者の指示に従ってください。
- 会場での電源等の使用はできません。

(参考)当日参加の「それ、広島で。」アンバサダー3名

宇野木 日向子さん(うのき ひなこ)さん 広島市在住・20代 新規事業プロデューサー



地元を基礎から創る、イノベーティブな働き方がある。

大学で地域創生を学び、新規事業開発・イノベーション創出支援を専門とする株式会社 Relic に入社。東京本社で経験を積んだ後、広島拠点立ち上げに手を挙げ支社長として U ターン。直感を正解へと変える行動力を強みに、地域の企業の事業伴走を担いながら、広島で自らの事業創出にも踏み出そうとしている。

上平 静里奈(うえひら せりな)さん 吳市在住・20代 会社員



大切な人がいる。愛着と安心はずっとここにある。

大学進学で東京へ渡り、再び地元で一般企業の営業職の道を選んだ(U ターン)。人生設計に寄り添う仕事を通じて、大切な人との時間を守りながら働くという価値観を実践している。自分のペースで生きられる環境と、家族がそばにいる安心感。その両方を叶えられる場所として、広島を選び続けている。

横山 誠人さん(よこやま まこと)さん 吳市在住・30代 観光農園経営



守りたい家族や土地を、未来へつなぐ環境がある。

東京・横浜で大手外資系製薬会社での営業経験を経て、生まれ故郷の下蒲刈島で観光農園とカフェを営む道を選択(U ターン)。挑戦には責任が伴うことを知りながら、島の魅力を“訪れる体験”として届けている。環境課題や地域の未来に向き合い、食と農業を通じて次世代に価値をつなぐ仕組みづくりに挑んでいる。

申込先 E-mail:soukeiei@pref.hiroshima.lg.jp

※メールの件名は「横田知事対話取材申込」としてください。

取材申込書

日時:令和8年1月 30 日(金)10時45分～12時30分

会場:叡啓大学15F 叡啓トップ(広島市中区幟町 1-5)

下記項目をご記入の上、1月29日(木)15時までにメールでお申し込みください。

貴社媒体名		
貴社名		
部署名		
ご芳名	他 名	
ご連絡先	TEL	E-MAIL
当日のご連絡先		
カメラ	有 (ENG／スチール) ／ 無 ※撮影可能範囲内は自由に撮影いただけます	
放送日・掲載日		
備考		